

まえがき

第一章 先端技術と技術をめぐる現代的課題の特質……………一

一 貿易摩擦の象徴としての“ハイテクノロジー”の登場……………一

二 相互依存の深化に伴う経済—技術の変化……………七

三 経済構造を変える現代技術の特性……………二三

四 技術—経済の多角的視点……………一九

第二章 先端技術の経済学……………二五

一 経済の成長と発展の方向を定めるダイナミック・プロパティ……………二六

1 ダイナミック・プロパティとは何か……………二六

2 先端技術は経済成長をもたらしているのか……………二九

3 TFPアプローチの限界と研究開発の連鎖的分業……………三三

4 技術革新の内生化への試み……………四二

5 技術の内的発展と固有のダイナミック・プロパティ……………四七

二 技術革新が発生する条件……………五〇

1	シミュレーターのアイデアとその周辺	一〇
2	技術ブッシュ仮説と需要ブル仮説	一五
3	内部化された組織力	一五
三	技術成果の経済的評価	一六
1	貨幣タームとTFPの再検討	一六
2	技術進歩のバイアスから見た技術タイプ	一五
3	技術成果の質の計測	一七
4	技術知識ストックと研究開発の収益率	一七
四	研究開発の時間的側面と競争形態	一七
1	プロダクトサイクルの構造	一七
2	技術革新の制御	一七
3	研究開発の時間競争	一八
五	パテントの経済学と先端技術のゲーム	一八
1	パテントの経済学	一八
2	先端技術のゲーム	一八
第三章	先端技術と経済構造変化	一〇一
一	技術開発パターンと産業成長のパラダイム	一〇一

1	TFPに現れた研究開発とマクロ変化	101
2	マイクロから出発してマクロの特徴を再確認することの大切さ	104
3	新たな段階に突入する研究開発パターン	113
二	技術の作り出す相互依存的な経済単位構造	117
1	均衡のとれた成長がなぜ希有なのか	117
2	日米間に見る相手国依存度の構造的な格差	119
三	技術のダイナミックスと産業へのインパクト	119
1	先端技術の登場による産業の活性と衰退	119
2	バイオテクノロジー分野におけるインパクト分析	133
3	オプトエレクトロニクス分野におけるインパクト分析	136
4	原子力分野におけるインパクト分析	141
第四章 先端技術政策と経済パフォーマンス		
一	先端技術をめぐる戦略的行動と技術政策の役割	149
1	なぜ政策が必要となるのか？	149
	——占有不可能性をめぐって——	
2	国家間の軋轢を増す基礎研究支援と知的所有権制度	153
3	ネットワーク化する技術と政策の「狭い窓」	160

4	政治的調整の色を濃くする手探りの政策と、求められる知識の弾力的運用……………	一六八
二	重要さを増す技術に端を発する経済調整……………	一七三
1	技術予測にみるテクノ・エコノミック・パラダイムの変化……………	一七四
2	高度情報化と垂直統合型産業・技術構造の弱点……………	一八四
	参考文献……………	一八九